

運営推進会議実施報告書

令和7年9月30日

事業所名	大森高齢者在宅サービスセンター		サービスの種類	認知症対応型通所介護
電話番号	03 (5471) 2702	報告者 職・氏名	管理者	新垣 美里
開催日時	令和 7年 9月 17日(水) 14:00～15:00			
開催場所	特別養護老人ホーム 1階会議室 大森高齢者在宅サービスセンター 4階フロアー			
出席者 9 人	(内訳) ご利用者 ○○○○様 利用者家族 ○○様(○○○○様:配偶者 ○○○○様:子) ○○様(○○○○様:子) ○○様(○○○○様:子) 地域の代表 民生委員 ○○様 区・さわやかサポート 地域包括支援センター大森 ○○様 ○○様 事務局 管理者 新垣			
◆活動報告・活動計画 活動報告書(別紙)				
◆活動報告・計画に対する評価 【ご家族】 ・初めてデイサービスに通うことになり、始めはお風呂に入ることが出来ませんでした。最近はデイから帰ると、『一番風呂に入ってきた。気持ち良かった。』『今日は○○の歌を歌った』等、お風呂に入れるようになったことも嬉しいが、毎回の報告も話題が増えて嬉しく思っています。 今は本人も楽しみにしているようで安心しています。 ・100歳を超える高齢であり、自宅に帰ってデイサービスでの様子を話すことはないですが、デイに行くときの表情で嫌がっていないことが分かり安心しています。(以前のデイは行くときから表情が陰しく、支度に時間がかかっていた。) 【包括】 ・大森在宅とは地域を支え合う協力機関として、様々な活動に参加してもらっています。今後もこの大森地域の拠点として、認知症ケアの啓発に共に携わっていきたいと思います。				
◆事業所に対する要望・意見 ・要望はなし。 ・民生委員より。 今回で担当が終了になります。施設が色々な工夫をして受入れをしていたり、ご家族の想いを聞くことができる機会として大変参考になりました。				
◆要望・意見に対する事業所からの回答 ・デイに来ることで話題が増えていることは大変嬉しく思います。また、表情が変わるのは何よりの良い変化だと思います。職員の働く糧になりますので、現場職員にも共有させていただきます。 今後もご利用者ご家族により安心してまた、楽しみを持って通所できるよう、日々工夫を重ね、振り返りながらサービスの質の向上に努めて参ります。 ・今後もご家族や地域の皆様、包括と連携を取りながら丁寧に対応していきます。 相談等ありましたら、どんなことでも構いませんので、教えていただきたいと思います。 ・同様に、地域包括支援センター大森とも今後も協力しながら地域活動への参加や困りごとの解決に尽力していきます。				
◆地域・行政等からの情報提供 ・認知症月間 大森西図書館と包括大森の共催の企画紹介。 ・地域包括支援センター大森の移転のお知らせ。				
◆その他・特記事項 次回は令和8年3月に開催予定であることを伝達。				